

モニタリング結果報告書 (令和6年度)

1. 施設概要

施設名	神奈川県立大船フラワーセンター		
所在地	鎌倉市岡本1018		
サイトURL	https://www.fcofuna-kanagawa.jp/		
根拠条例	神奈川県立大船フラワーセンタ一条例		
設置目的(設置時期)	観賞植物等の収集展示を行うことにより県民に花き園芸及び植物に関する知識の普及を図るとともに、植物に親しむ場を提供する。(昭和37年7月開園)		
指定管理者名	アメニス大船フラワーセンターグループ		
指定期間	R5.4.1～R10.3.31 (2023年)	R10.3.31 (2028年)	施設所管課 (事務所) 農政課

2. 総合的な評価

総合的な評価の理由と今後の対応	
<p>利用状況はB、利用者の満足度はS、収支状況はCとなったことから、3項目評価をBにした。</p> <p>利用状況については目標値に対して90.6%となりB評価となった。夏の猛暑やこのことによる秋バラの開花遅れに加えて、昨年ハスで見られた双頭連のような話題性の高い展示が少なかったこともあり、目標としていた利用者数に至らなかった。新たにダイヤモンドリリー等を導入し、今後ハスやバラに並ぶ主力展示にしていくことで利用状況の改善を図る。</p> <p>利用満足度調査では、上位2段階の回答割合が97.5%となったためS評価となった。</p> <p>収支差額の決算額／収支差額の当初予算額の比率が-116.55%となりC評価となった。支出は当初予算の範囲内であったが、収入では利用状況が目標達成に至らなかったことで利用料金収入が予定どおりの収入とならなかったことが比率マイナスの原因と考えられる。今後利用状況の改善を図ることで収支改善に努める。</p>	
<p><各項目の詳細説明></p> <p>◆管理運営等の状況</p> <p>季節により開花植物のボリュームは異なるものの、適切な植栽管理により四季を通して花きを鑑賞できる施設運営が行われた。地域連携については、花き愛好団体による展示会の実施及び園内管理作業でのボランティアの活用に加えて、地元特別支援学校の生徒や市内外の中学校等の生徒を職場体験として受け入れる等、地域に根差した活動が行われた。保守点検や清掃業務等の施設の維持管理は良好であった。</p> <p>◆利用状況</p> <p>昨年より2万多人が目標であったが、目標達成率は90.6%となりB評価となった。夏の猛暑やこのことによる秋バラの開花遅れに加えて、昨年ハスで見られた双頭連のような話題性が高く集客の後押しとなる展示が少なかったこともあり、目標としていた利用者数に至らなかったと考える。新たにシャクナゲを増植し植栽の充実に取組んだことと併せて、開花すれば大きな話題性が期待できるショクダイオオコンニャクや冬期に開花するダイヤモンドリリーを導入したことから、これらをハスやバラに並ぶ主力展示にしていくことで利用状況の改善を図っていく。</p> <p>◆利用者の満足度</p> <p>利用者満足度調査における総合満足度の項目において、上位2段階の回答割合が97.5%となったためS評価となった。また、アンケートでは植物管理や清掃状況、安全性や職員の接遇等の項目で満足度が高い結果となっており、総合満足度につながっていると推察される。</p> <p>◆収支状況</p> <p>収支差額の決算額／収支差額の当初予算額の比率が-116.55%となりC評価となった。支出については当初予算の範囲内であるが、収入において利用状況が目標達成に至らず、それ以上の減収となり支出が収入を上回る実績となった。また、支出についても当初予算の範囲内ではあるが、人件費をはじめ光熱費や清掃委託等で予算を上回る実績となっている。</p> <p>◆苦情・要望等</p> <p>駐車場の案内板をもっと増やしてほしい等の要望があり、今後対応を検討する。</p> <p>◆事故・不祥事等</p> <p>高齢者のよろけや熱中症の疑い等2件、駐車場でのソーラールーフの柱への追突による事故2件が報告されたが、いずれも迅速な対応により処理された。</p> <p>◆労働環境の確保に係る取組状況</p> <p>特になし</p> <p>◆その他</p> <p>特になし</p>	

3. 3項目評価の結果

3項目評価	利用状況 (項目6参照)	利用者の満足度 (項目7参照)	収支状況 (項目8参照)	3項目評価とは、3つの項目(利用状況、利用者の満足度、収支状況)の評価結果をもとに行う評価をいう。
B	B	S	C	S:極めて良好 A:良好 B:一部改善が必要 C:抜本的な改善が必要

4. 定期・随時モニタリング実施状況の確認

月例業務報告確認	遅滞・特記事項があった月	特記事項または遅滞があった場合はその理由
	なし	
現地調査等の実施状況	実施頻度	現地調査等の内容
	毎月実施	指定管理者から提出された業務報告書及び現地の状況を確認した結果、適切に指定管理業務等が履行されていることを確認した。
意見交換等の実施状況	実施頻度	意見交換等の内容
	毎月実施	園内を巡回した際の植栽の状況や事業計画、実施事業の内容に係る調整、次年度計画等について協議を行った。
随時モニタリングにおける指導・改善勧告等の有無	有・無	指導・改善勧告等の内容

5. 管理運営等の状況

[指定管理業務]

事業計画の主な内容	実施状況等	実施状況に関わるコメント
(1)保有植物の維持・充実及び四季を通じて花き等を鑑賞できる魅力の維持	シャクヤクやシャクナゲ、バラ等の主な保有植物の適切な管理を行い、四季を通して花きを鑑賞できる施設運営を行った。 ハナショウブは改善計画に基づいた管理を行い、改植エリアにおいては開花状況は良好であった。 シャクナゲの増植による植栽の充実やダイヤモンドリリーの導入により今後につながる魅力づくりを実施した。	季節により開花植物のボリュームは異なるが年間を通して花き鑑賞の機会を提供できた。夏期は雑草が散見されたので計画的な除草と併せて利用者の苦情につながらないように、熱中症対策をとりつつ優先順位を付けて実施している等状況の説明も必要である。
(2)施設の維持管理 ①保守点検業務 ②清掃業務 ③警備業務 ④受付業務	設備の保守点検や清掃、警備等は計画に定められたとおり実施し、施設の維持管理を行った。	園内の清掃業務等はよく行き届いており、利用者の満足度調査でも高い評価となっている。
(3)利用促進のための取組 ①イベント、セミナー、展示会の実施 ②広報・PR活動の実施	ハス開花時期の早朝開園や夏期の夜間開園の実施、開花植物の少なくなる時期には季節や歳時にあわせたイベントや展示会等を年間を通して企画実施し集客に取組んだ。 多様な媒体を通して、施設の情報発信に努めた。	「植と食」をテーマにカカオからチョコレートを作るイベントや植物と酒にまつわる展示を実施するなど、事業者の高い専門性を生かしたイベントが実施された。
(4)地域と連携した魅力ある施設づくり	鎌倉支援学校や、市内及び近隣市の中学生の職場体験を受入れ、園内管理や花壇づくり等を実施した。またサポートやNPO法人鎌倉みどりのレンジャーと連携して園内管理を行った。 2月に開催したスイートピー展では、県農業技術センターが開発したスイートピー新品種「春かなピンク」を県民にお披露目する機会となつた。	サポート活動やみどりのレンジャーに加えて、鎌倉支援学校の生徒たち等を含めて、多くの人の手が加わった施設づくりの体制が出来ている。県農業技術センターの開発品種を、当該施設で展示了連携は今後も実施できるとよい。

[参考：自主事業]

事業計画の主な内容	実施状況等
大船カフェ	軽食、甘味等の季節やイベントに応じたメニューを提供する等の工夫を行った。
花売店	季節の花苗や花鉢を販売した。
インフォメーション売店	インフォメーションコーナーにおけるグッズや飲み物等を販売した。

6. 利用状況

評価	『評価の目安』 目標値を設定し目標達成率で、S：110%以上 A：100%以上～110%未満 B：85% 以上～100%未満 C：85%未満 ※施設の特性から利用状況の評価を行わない場合は「目標値の設定根拠」欄に当該理由を、「目標値」欄に代わりとなる数値（定員数等）を記載してください（女性自立支援施設と県営住宅等が該当）。
B	

	前々年度	前年度	令和6年度
利用者数※	196,198	210,431	199,414
対前年度比		107.3%	94.8%
目標値	250,000	200,000	220,000
目標達成率	78.5%	105.2%	90.6%

目標値の設定根拠：

事業計画書

利用者数の算出方法（対象）：チケットの購入数および入園口でのカウント

※原則は人数だが、施設の状況等により変更可能。単位を変更した場合はその理由

<備考>

7. 利用者の満足度

評価	『評価の目安』 「満足」（上位二段階の評価）と答えた割合が、S：90%以上 A：70%以上～90%未満 B：50%以上～70%未満 C：50%未満 ※評価はサービス内容の総合的評価の「満足」回答割合で行う。
S	

満足度調査の実施内容	協定に定めた調査内容	実施結果と分析
	上半期と下半期の2回 総合満足度 樹木の刈込の管理等 安全・安心 イベント・展示会 職員の接遇	植物の管理状況や清掃状況、安全度・利用のしやすさや職員の接遇等の項目で満足度が高い結果となっており、総合満足度につながっていると推察される。

[サービス内容の総合的評価]

質問内容	植物園の管理運営状況を総合的に見て		
実施した調査の配布方法	配架	回収数／配布数	1364 / 1373 = 99.3%
配布(サンプル)対象	施設利用者		

	満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満	合計	満足、不満に回答があった場合はその理由
サービス内容の総合的評価の回答数	691	469	23	7	1190	
回答率	58.1%	39.4%	1.9%	0.6%		
前年度の回答数	909	653	28	1	1591	
前年度回答率	57.1%	41.0%	1.8%	0.1%		
回答率の対前年度比	102%	96%	110%	936%		

(複数回実施した場合は、平均値を記載。)

<備考> 「回収数/配布数」は「総合満足度の回答数/アンケートの回答数」

8. 収支状況

評価	『評価の目安：収支差額の当初予算額がプラスの施設』 収支差額の決算額／収支差額の当初予算額の比率が、S(優良)：105%以上 A(良好)：100%～105%未満 B(概ね計画どおりの収支状況である)：85%～100%未満 C(収支比率に15%を超えるマイナスが生じている)：85%未満
C	

[指定管理業務]

(単位:千円)

		収入の状況					支出の状況		収支の状況	
		指定管理料	利用料金	その他収入	その他収入 の主な内訳	収入合計	支出	収支差額	収支差額の決算額/ 収支差額の当初予 算額	
前々 年度	当初 予算	94,376	62,843	0	-	157,219	157,219	0		
	決算	94,376	44,366	0	-	138,742	163,033	-24,291	備考欄参照	
前 年 度	当初 予算	106,755	46,890	0	-	153,645	153,645	0		
	決算	106,755	49,389	1,728	原油価格 高騰 1,728	157,872	157,056	816	備考欄参照	
令 和 6 年 度	当初 予算	106,755	51,600	0	-	158,355	157,370	985		
	決算	106,755	44,653	759	物価高騰 759	152,167	153,315	-1,148	-116.55%	

※支出に納付金が含まれる場合、その内数

(単位:千円)

令和6年度 /

前年度 /

前々年度 /

<備考>

令和4年度の収入合計／支出合計の比率は、85.10%

令和5年度の収入合計／支出合計の比率は、100.52%

9. 苦情・要望等 □ 該当なし

分野	報告件数		概要	対応状況
施設・設備	苦情	0 件	駐車場の案内板をもっと増やしてほしい。	今後検討する。
	要望	5 件		
職員対応	苦情	2 件	電話で問合せた開花状況と実際が違っていた。	情報をスタッフで共有し確認して対応する。
	要望	0 件		
事業内容	苦情	49 件	雑草が散見される。	順次対応する。
	要望	24 件		
その他	苦情	0 件		
	要望	0 件		

※指定管理者に起因するものを記載。その他、苦情・要望への対応を行ったものを記載。

10. 事故・不祥事等 □ 該当なし

発生日	①発生時の詳細な状況 ②県職員による確認の状況（内容及び実施日を記入） ③その後の経過（現在に至るまでの負傷者の状況、再発防止策等） ④施設に対する問題点の指摘やクレームの有無（有の場合は概要を記入） ⑤原因及び費用負担の有無（費用負担が有の場合は内容および負担者を記入） ⑥記者発表の有無（有の場合はその年月日を記入）
R6. 5. 3 R6. 5. 10	① 来園者が駐車場内のソーラールーフの下に駐車しようとしたところ、柱に自家用車をぶつけた。 ② 5月3日及び10日に報告があり、5月16日に現地確認 ③ 防止対策として、指定管理者に柱に目印を付ける応急処置を施してもらい、後日ソーラールーフ事業者による防止対策を実施した。 ④ 無 ⑤ 無 ⑥ 無
R6. 5. 4	① 高齢の来園者が植栽石壆に座ろうとしたところよろけて柱に頭を打ち出血 ② 5月4日に報告があり、5月16日に現地確認 ③ 無 ④ 無 ⑤ 無 ⑥ 無
R6. 7. 31	① 来園者が熱中症の症状を訴えたため、救急車を要請し搬送 ② 7月31日に報告があり、電話で状況を確認 ③ 無 ④ 無 ⑤ 無 ⑥ 無

※随時モニタリングを実施した場合は必ずその内容を記載。

※過去に発生したものでも、新たな対応等を実施した場合には、その内容を記載。

※なお、大きな事故・不祥事について改善勧告を行わなかった場合は、その理由を併せて記載。

11. 労働環境の確保に係る取組状況

確認項目	指摘事項の有無	備考
法令に基づく手続き	無	
職員の配置体制	無	
労働時間	無	
職場環境	無	

※指摘事項は、県による監査（包括外部監査含む）又は労働基準監督署によるものとし、有とした場合は備考欄に概要を記載。